

特定非営利活動法人ゆう・さぼーと 理事会議事録

| | | | |
|------|--|--|---------------------|
| 日時 | 2017年12月8日 開会 午後7時30分 閉会 午後9時00分 | 場所 | 特定非営利活動法人ゆう・さぼーと事務所 |
| 理事総数 | 4名 | 出席者数 | 3名 |
| 出席者名 | 中野裕介 米田守 西田武志 | 書面又は電磁的方法による 評決者名 | 山本幸子 |
| 審議事項 | 第1号議案 | ヘルパーステーションそらいろ 事業中間報告 職員アンケート結果（組織活性化プログラム） | |
| | 第2号議案 | 職員採用計画 | |
| | 第3号議案 | 職員の休職について報告 | |
| | 第4号議案 | 外出支援サービスの料金体系の改定案 | |
| | 第5号議案 | その他 | |

【議事の経過の概要及び議決の結果】

上記のとおり定足数に足る出席があったので、定款の規定に基づき理事長中野裕介が議長となり、議案の審議に入った。

| | |
|-------|--|
| 第1号議案 | 議長は、今年度半期の活動報告について、別紙資料をもとに詳細な説明を行った。 相談支援事業（相談支援センター空色）については、人員不足から事業拡大する事は困難であり、まずヘルパー事業（ヘルパーステーションそらいろ）の人員体制の安定化を目指す事を確認した。 |
| 第2号議案 | 議長は、職員採用計画について、別紙資料をもとに詳細な説明を行った。 議長から、11月の就職フェアの結果（応募者ゼロ）についての報告を行った。 女性職員採用については地道に採用活動を継続していく事を確認した。 議長は、契約職員の好川が正職員転換の希望が出ていることを報告し、1月頃に正職員転換試験（面接、レポート）を行いたい旨を議場に諮ったところ、異議なく承認された。理事による面接を行う為、日程調整を行うことになった。レポートについて理事西田より、「今まで仕事をしてきて感じたことを書いてもらうのはどうか」と意見があった。 |
| 第3号議案 | 議長は、職員の休職について、別紙資料をもとに詳細な説明を行った。 正職員の奥が4月から休職しており、来年度4月の復職を目指していること、12月から在宅勤務を開始したことを報告。この度、在宅勤務規定を作成したことも報告。奥の休職について、他職員や利用者は一定の理解をしており、多くの方が復職を待ち望んでいることを報告した。 |
| 第4号議案 | 議長は、外出支援サービスの料金体系の改定について、別紙資料をもとに詳細な説明を行った。 当法人独自の『外出支援サービス』の料金表は8時間までしか設定されておらず、8時間を超える利用の際でも8時間しか請求できない状態であった。 |

| | |
|--------------|--|
| | <p>これを改定し、別紙資料の通り8時間以降も料金設定することを提案し、議場に諮ったところ、異議なく承認された。</p> <p>理事西田より、「外出支援サービスは採算が取れていないこともあり、料金の改定（値上げ）についても検討してはどうか」と意見がある。「人件費の高騰などの理由により値上げをすることは可能ではないか」という意見もあり、今後の検討課題となる。</p> <p>議長より、外出支援サービスの割引プランについて、「正会員の割引率を上げる」という提案があり、議場に諮ったところ、異議なく承認された。</p> <p>上記、料金プランの変更については、今後検討を重ね、2018年4月に変更できるように進めていく。</p> |
| <p>第5号議案</p> | <p>議長は、法人の中・長期計画について別紙資料をもとに説明を行った。中・長期計画書については、今後も話し合いを重ね、完成させていく。</p> <p>議長は、その他の議案について議場に諮ったところ、特に議案は出てこなかった。</p> |

【議事録署名人の選任に関する事項】

議長より、議事録署名人として、米田守と西田武志の2名を指名したいとの提案があり、これを諮ったところ全員異議なく承認された。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に記名押印をする。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2017年 12月8日

議長
議事録署名人
同

中野 裕介
米田 守
西田 武志

